

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
1	国際化の推進	姉妹友好都市を含む世界の国々との交流により、本市の国際化と市民の国際理解を推進する。	9,248,613	事務事業評価					・プリンス市友好都市提携20周年事業として、オンライン交流会、記念給食、記念誌発行等の記念事業を行い、幅広い年代の市民に国際交流の意義を伝えた。 ・姉妹友好都市を含む外国との交流の意義について、広く市民に認識と理解をしてもらう必要がある。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	70101040		2,076,661	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	普通	普通			
	国際交流促進事業		7,171,952	2 土井 政典	高い	普通	普通				
			8,095,825	3 高い	普通	普通	普通				
			2,630,622	4 普通	普通	普通	普通				
		5,465,203	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			
2	国際化の推進	日本人と外国人が共に暮らしている多文化共生社会の環境を整備し、相互理解の推進を図る。	11,298,125	事務事業評価					・市内外国人数は新型コロナの影響で低迷していたが、徐々に回復している。 ・今後は多国籍化とともに、短期滞在者や家族滞在者など、それぞれのライフステージにあったサポートができる仕組みが求められている。	・外国人住民アンケート調査の実施及びたはら外国人市民会議の開催により、外国人住民の現状等を把握し、関係機関及び市内で情報の共有を行った。 ・転入する外国人住民に対し、市HPの多言語情報にアクセスするためのチラシを配布した。	「たはらグローバルシティ推進プラン」を改定し、プランに基づいた事業を実施することで、地域の多文化共生を推進する。 ・外国人住民が地域に参画し、ともに地域づくりをしていく体制づくりをサポートする。 ・地域住民と外国人との相互理解を促進する事業を行い、多文化共生社会の実現につなげる。
	70102010		6,546,568	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	普通	普通			
	多文化共生推進事業		4,751,557	2 土井 政典	高い	普通	普通				
			13,382,694	3 高い	普通	普通	普通				
			7,508,506	4 普通	普通	普通	普通				
		5,874,188	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			
3	情報体制の充実	本市のイメージの向上と効果的な宣伝を図り、定住・交流等の機会の拡大や企業立地の促進等、本市の活力向上を目指すとともに、市民のふるさとに対する誇りと愛着の意識の向上を図る。	82,924,084	事務事業評価					・ふるさと納税制度を活用したシティセールスの推進と特産品のPRのため、返礼品の拡充や運営業務の見直しに努めた。 ・本市が有する魅力の効果的な発信に向け、首都圏でのPRイベントを実施したほか、PR広告の手法や内容の見直しを行った。	改善の効果	普通
	70201010		59,107,563	1 企画部 企画課	仲谷 和也	高い	高い	普通			
	シティセールス推進事業		23,816,521	2 仲谷 和也	高い	高い	普通				
			82,056,050	3 高い	高い	普通	普通				
			56,197,513	4 高い	高い	普通	普通				
		25,858,537	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			
4	情報体制の充実	首都圏におけるシティセールスの後方支援、観光・物産・産業誘致の動向や需要等の確認を行うとともに、関係省庁・団体との情報交換、各種要望活動における連絡調整を行う。	4,483,830	事務事業評価					・担当部署と連携したPR活動、市内事業者等の首都圏におけるPR活動の後方支援、観光・物産・産業誘致の動向や需要等の確認を行った。 ・関係省庁、団体との連絡調整や情報収集を行った。	改善の効果	高い
	70201020		3,531,765	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	高い	普通			
	首都圏活動推進事業		952,065	2 土井 政典	高い	高い	普通				
			4,571,910	3 高い	高い	普通	普通				
			3,672,957	4 高い	高い	普通	普通				
		898,953	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	高い			
5	情報体制の充実	市政や各種公共サービスを広報し、市民生活の利便性の向上を図る。	26,032,624	事務事業評価					・「中央図書館開館20周年特集(11月号)」では、図書館の魅力を読者にわかりやすく周知し、「デジタル特集(3月号)」では、学校・農業などさまざまな分野から具体例を出して身近に感じてもらえるよう親しみやすい内容で周知した。 ・公式Instagramのストーリー機能を活用して、動画などを取り入れた情報発信を積極的に行った。	改善の効果	普通
	70202020		9,976,643	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	普通	普通			
	広報等発行事業		16,055,981	2 土井 政典	高い	普通	普通				
			23,212,503	3 高い	普通	普通	普通				
			10,900,180	4 普通	普通	普通	普通				
		12,312,323	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			
6	情報体制の充実	市民が必要な時に必要な情報を入手できるよう、市公式ホームページで本市に関する様々な情報発信を行う。	7,545,223	事務事業評価					・ホームページのアクセス数は増加しており、災害時だけでなく通常時からより迅速かつ的確な情報発信が必要となっている。 ・スマートフォンやタブレットなどからホームページを閲覧する人が増加していることから、閲覧するツールの変化に応じた見やすさや使いやすさ等の向上を図る必要がある。	改善の効果	普通
	70202030		3,077,800	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	普通	普通			
	ホームページ運営事業		4,467,423	2 土井 政典	高い	普通	普通				
			6,560,013	3 高い	普通	普通	普通				
			2,686,200	4 普通	普通	普通	普通				
		3,873,813	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			
7	情報体制の充実	ケーブルテレビ等を活用して、行政情報や地域情報の番組を制作・放映し、分かりやすく伝達する。	22,720,008	事務事業評価					・たはら暮らしコーナーで、保育園や歴史、たはら巡り～な、ベジエールのクッキングなど生活に身近な情報発信を行った。 ・市民ナビゲーターによる市内ドライブコースを紹介するコーナーを設け、市民がより親しみを持ち、見たくなるような番組づくりに取り組んだ。	改善の効果	普通
	70202040		20,900,000	1 企画部 広報秘書課	土井 政典	高い	普通	普通			
	ケーブルテレビ番組制作事業		1,820,008	2 土井 政典	高い	普通	普通				
			22,812,151	3 高い	普通	普通	普通				
			20,900,000	4 普通	普通	普通	普通				
		1,912,151	5 普通	普通	普通	普通	改善の効果	普通			

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		R4決算額(円)	事務事業評価							
			内 直接事業費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
8	広域連携の推進	国・県・東三河8市町村、三遠南信地域・伊勢志摩地域との広域連携及び友好都市等との交流により、圏域全体の活性化を推進する。	<b>24,614,686</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・「広報ひがしみかわ」により、東三河広域連合の取組を周知した。</li> <li>・物産展交流を実施し、住民等の相互訪問のきっかけづくりに努めた。</li> <li>・三遠南信地域、伊勢地域との交流を推進しており、今後も持続的・発展的な交流と、市民主体の交流活動が望まれる。</li> </ul>	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	70301010		12,528,682	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			12,086,004	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			<b>29,447,446</b>	3 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			13,745,965	4 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
		15,701,481	5 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果	普通		
9	広域連携の推進	産業分野の事業者・団体、大学等の研究機関や国・地方公共団体が、共同事業や情報共有を通じて産学官による連携体制を構築し、地域課題への対応を推進する。	<b>3,652,518</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊橋技術科学大学、愛知大学との連携協定に基づき、本市への教員派遣や研究支援等、多角的に連携している。</li> <li>・地域課題の解決に向けて、企業等との包括連携協定を締結している。</li> <li>・市と大学・企業の双方が持続的な課題解決に向け、持続的に連携を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学との連携協定に基づき、市審議会等への参画や大学での市長講義など、双方が協力して事業を実施した。</li> <li>・健康づくりや災害時の協力等について、1事業者と包括連携協定を締結した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携事業を通じ、各大学が持つ専門知識や民間企業の視点を市の政策に活かす。</li> <li>・引き続き、大学や企業との連携を深め、地域課題の解決に努める。</li> </ul>
	70304010		959,670	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			2,692,848	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			<b>3,761,261</b>	3 高い	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			190,502	4 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
		3,570,759	5 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果	普通		
10	水資源の確保	設楽町との姉妹都市提携(平成2年3月24日旧津具村)に基づき、民間同士の相互交流の促進を図るとともに、交流活動を通じて水資源の大切さや水源地域に対する理解を図る。	<b>19,046,525</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいの館については、設楽町及び受託者と調整を図り、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努め、利用者数は回復傾向にある。</li> <li>・新型コロナの影響で中止が続いていた交流ツアーや物産展交流など市民間の交流が再開されてきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいの館については、設楽町などと連携し、交流拠点施設としての魅力をより一層高める。</li> <li>・市民間交流を促進するため、より魅力ある効果的なイベントを検討する。</li> </ul>	
	70402010		15,864,363	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			3,182,162	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			<b>21,741,713</b>	3 高い	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			17,048,026	4 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			改善の効果
		4,693,687	5 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果	普通		
11	行財政運営	総合計画の進行管理を実施するため、実施計画の策定による財源の効率的な配分、事務事業評価の実施、政策推進会議など政策課題に対する事務調整を行う。	<b>7,342,104</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次田原市総合計画の策定に向け、審議会等の開催や支援業務の公募型プロポーザルを実施した。</li> <li>・3年ごとの「市民意識調査」を実施し、新たにWeb回答を導入した。</li> <li>・実施計画策定や政策推進会議運営などにより、重要政策の調整・方針決定を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度中に第2次田原市総合計画を策定するとともに、市民への周知・啓発を行う。</li> <li>・毎年度、実施計画を策定し、計画的な行財政運営を図る。</li> <li>・市民意識調査や事務事業評価をもとに、市民ニーズや事業の必要性等を把握し、最適な事業推進を図る。</li> </ul>	
	70501010		229,364	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			7,112,740	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			<b>23,824,352</b>	3 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			
			11,160,901	4 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い			改善の効果
		12,663,451	5 高い	仲谷 和也	3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果	普通		
12	行財政運営	まち・ひと・しごと創生法に基づき、本市が目指す将来人口の姿と取組の方向性を定める「改定版田原市人口ビジョン」と、今後5か年における取組の基本方針や具体的な戦略(アクションプラン)を定めた「第2期田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進し、人口減少対策・人口増加策を進める。	<b>18,697,601</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合戦略に位置付けている各事業は、庁内に設置した「まち・ひと・しごと創生本部」を中心として、全庁横断的に取り組んでいる。</li> <li>・コロナ後のニーズを捉えた新たな定住・移住促進施策の検討が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合戦略の効果検証について、「まち・ひと・しごと創生連携会議」等での意見を参考に、必要に応じて施策内容の改善を図る。</li> <li>・国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定をふまえて、市としても新たな総合戦略の策定を進める。</li> <li>・新しい生活様式に合わせたイベントの開催等、新たな手法による定住促進策を推進する。</li> </ul>	
	70501050		996,739	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			17,700,862	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			<b>21,701,423</b>	3 高い	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			
			1,611,745	4 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通			改善の効果
		20,089,678	5 普通	仲谷 和也	3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果	普通		
13	行財政運営	各種統計データを集積し、市のホームページやグループウェア等に掲載することで市民や職員へのデータ提供に努める。	<b>1,647,938</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計データの更新時期は、さまざまであるが、統一的な時期で更新できるようデータ取りまとめを実施し、更新データをホームページ、庁内グループウェア等に掲載することにより、市民や職員へのデータを提供することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計データとオープンデータは、現状別々に整備を行っているが、共通する部分も多いため、統一化を図ることで整備の効率化やオープンデータとして活用しやすいデータの提供を検討する。</li> </ul>	
	70503010		10,250	1 総務部 総務課	伊藤 英洋	3 普通	4 高い	5 普通			
			1,637,688	2 伊藤 英洋	伊藤 英洋	3 普通	4 高い	5 普通			
			<b>1,134,369</b>	3 普通	伊藤 英洋	3 普通	4 高い	5 普通			
			16,621	4 高い	伊藤 英洋	3 普通	4 高い	5 普通			改善の効果
		1,117,748	5 普通	伊藤 英洋	3 普通	4 高い	5 普通	改善の効果	普通		
14	行財政運営	健全な行財政運営を推進するため、職員のコスト意識や成果意識を高め、全庁的な行政改革を推進する。	<b>2,105,504</b>	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次田原市行政改革大綱の各アクションプランの進捗管理を行った。</li> <li>・行政改革推進研究会を開催し、意見交換を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度に策定した「第4次行政改革大綱(計画期間:令和2年度~6年度)」の各アクションプランの進行管理を行う。</li> <li>・令和6年度には、次期行政改革大綱の策定を行う。</li> </ul>	
	70504010		61,472	1 企画部 企画課	仲谷 和也	3 極めて高い	4 高い	5 普通			
			2,044,032	2 仲谷 和也	仲谷 和也	3 極めて高い	4 高い	5 普通			
			<b>1,760,830</b>	3 極めて高い	仲谷 和也	3 極めて高い	4 高い	5 普通			
			55,532	4 高い	仲谷 和也	3 極めて高い	4 高い	5 普通			改善の効果
		1,705,298	5 普通	仲谷 和也	3 極めて高い	4 高い	5 普通	改善の効果	普通		

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R4決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率的評価			
			内 人件費	1 総務部 総務課	2 高い			
15	行財政運営	情報通信技術(ICT)を活用した庁内情報化を図るとともに、ウェブサイトからの電子申請、行政手続の電子化等を推進することにより、行政サービスの向上を図る。	<b>20,262,156</b>	事務事業評価		・マイナポータルびったりサービスやあいち電子申請・届出システムを利用した各種行政手続等の電子申請の利用が少ない状況である。 ・東三河オープンデータのサイトにオープンデータを登録しているが活用されていない状況である。	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	70506030		5,723,074	1 総務部 総務課	2 高い			
	行政情報化推進事務		14,539,082	2 伊藤 英洋	3 高い			
			<b>19,804,071</b>	3 高い	4 高い			
			11,151,563	4 高い	5 高い			
8,652,508	5 高い							
改善の効果	高い							
16	行財政運営	厳正な徴収の執行により収税を確保し、納税に対する不公平感をなくし、歳入面からの安定的な財政運営に寄与する。	<b>63,842,587</b>	事務事業評価		・滞納市税に対し、納税催告、財産調査及び差押えを主体とした滞納整理を実施している。また、差押困難な高額事案については、東三河広域連合に移管し、連携しながら滞納整理を実施している。	・新規滞納事案に対する滞納整理時期の前倒しや保険債権を中心とした広範囲の財産調査、差押えに取り組み、滞納額、滞納者数の削減に努めた。	・より効率的かつ効果的な滞納整理手法を検討し、新規滞納事案への早期着手により、滞納額の更なる削減、滞納累積の未然防止に努めていく。
	70508010		7,282,624	1 総務部 収納課	2 高い			
	滞納対策事務		56,559,963	2 粕谷 幸充	3 高い			
			<b>72,246,092</b>	3 高い	4 普通			
			10,650,094	4 普通	5 普通			
61,595,998	5 普通							
改善の効果	普通							
17	行財政運営	来庁者が分かりやすく安全に安心して利用できる庁舎とするための維持管理を行う。また、施設、設備機器等の安全かつ良好な運転の確保や省エネ、省資源、リサイクルの徹底を図り、環境にやさしい施設の維持管理に努める。	<b>134,445,608</b>	事務事業評価		来庁者が不便なく安心して利用できるよう庁舎の維持管理を行っているが、設備の老朽化や更新時期を迎えているものが多いため、計画的な更新が必要である。 事務の効率化を図るため事務機器等の適正な管理に努めているが、維持管理費の削減、関連経費、電気使用量等の抑制、省エネ等の徹底を図る必要がある。	施設の修繕及び営繕工事や庁舎設備等の保守点検を実施した。議場空調が故障し、修理不能であったため、空調の更新を行い改善を図った。電気料が値上げになるなか、事務機器等の適正な管理と関連経費抑制の周知を行い、経費抑制に努めた。	維持管理費等の削減のため、省エネ対策及び事務機器関連経費等の抑制を周知徹底するとともに、老朽化した設備機器の定期的な保守又は更新等により、効率的な施設の長寿命化を図る。
	70509030		111,319,405	1 総務部 財政課	2 高い			
	庁舎管理事業		23,126,203	2 松井 茂明	3 高い			
			<b>183,140,035</b>	3 高い	4 普通			
			158,646,174	4 普通	5 普通			
24,493,861	5 普通							
改善の効果	普通							
18	行財政運営	赤羽根市民センター来庁者が安心して利用できる庁舎づくりのため、施設、設備等の安全の確保を図り、適正な維持管理に努める。	<b>20,670,133</b>	事務事業評価		安全で安心な庁舎利用の提供と、省エネルギー対策に考慮しつつ、予算の範囲内において適正な維持管理を行っている。 しかし、施設・設備とも老朽化が進行しており、長期的な視点を持って、計画的な更新を行う必要がある。	効率的、効果的な修繕や定期的な設備保守を行い、来庁者等が安心して利用できるよう維持管理を行った。 また、施設等の老朽化に対して、周辺公共施設とともに、更新のあり方(複合化等)を検討している。	第4次行政改革大綱、公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき、庁舎施設等の更新のあり方(複合化等)について方針を決定し、サービス機能の最適化、財政負担の軽減・平準化を図る。
	70509040		8,282,200	1 市民環境部 赤羽根市民センター	2 高い			
	赤羽根市民センター庁舎維持管理事務		12,387,933	2 宮本 知彦	3 高い			
			<b>22,765,341</b>	3 高い	4 高い			
			9,869,984	4 高い	5 普通			
12,895,357	5 普通							
改善の効果	普通							
19	行財政運営	瀬美支所来庁者が安心して利用できる庁舎づくりのための維持管理を行う。また、施設等の安全かつ良好な運営の確保や省エネ等の徹底を図り、適正な管理に努める。	<b>19,426,212</b>	事務事業評価		地域住民の利便性の確保、受付件数の実績を考慮しても、瀬美支所の維持は必要である。 JA愛知みなみ本店と施設に共存することで互いに協力し共有スペース等の維持管理を行っていく必要がある。	JA愛知みなみ本店と双方で決定した維持管理部分の適正な管理を行い、施設等の安全かつ良好な運営に努めた。	JA愛知みなみ本店と施設に共存することで、住民に不便が生じないように配慮し、利用しやすい身近な市役所として住民サービスに努める。
	70509050		8,722,565	1 瀬美支所 地域課	2 高い			
	瀬美支所庁舎維持管理事務		10,703,647	2 小久保 義則	3 高い			
			<b>20,903,865</b>	3 高い	4 高い			
			9,683,419	4 高い	5 普通			
11,220,446	5 普通							
改善の効果	普通							
20	行財政運営	本庁舎で使用する公用自動車の維持管理及び運行管理を行う。また、耐用年数を大幅に経過し、老朽化が著しく修繕費用のかさむ車両については、公用自動車の計画的な更新を行い、その際には環境に配慮した車両を選定する。	<b>19,048,680</b>	事務事業評価		公用車の定期的な点検・修繕を実施することにより、車両故障の未然防止を図っている。しかし、経年劣化に伴う修繕費等の保有コストが増加するため、計画的に車両の更新が必要となる。また、運転者の不注意等による交通事故の削減や、公用車の効率的な運用を行う必要がある。	適切な法定点検の受検及び修繕を行い、車両の適正な管理と運転者の安全管理に努めた。また、職員に対し事故防止のための啓発等を行った。	定期的な保守点検の継続により、安全な車両管理に努めるとともに、脱炭素を意識した車両の更新を計画的に進め、老朽車両の維持管理費の抑制を図る。また、公用車の効率的な運用を行うとともに、安全運転の啓発を実施することにより、交通事故の未然防止にも努める。
	70509060		8,475,648	1 総務部 財政課	2 普通			
	庁用自動車・機器等管理事務		10,573,032	2 松井 茂明	3 普通			
			<b>19,777,444</b>	3 普通	4 普通			
			9,850,506	4 普通	5 普通			
9,926,938	5 普通							
改善の効果	普通							
21	行財政運営	田原市公有財産管理規則に基づき、各部署の財産管理事務の統括を行う。 普通財産(土地・建物)の適正な維持管理を行うとともに、利用計画のない未利用財産等については、処分あるいは貸付による有効活用と財源の確保を進める。	<b>12,573,173</b>	事務事業評価		草刈を始めとする既存の普通財産の適正な管理を行うとともに、未利用財産の有効活用を図り、不用品の処分及び、公募するも売却に至らなかった物件の再募集等を行う必要がある。	田原市公有財産管理規則に基づき、各部署で作成した財産管理計画及び財産台帳の取りまとめを行い、公有財産台帳を可視化したGISデータの更新を行った。 普通財産の除草、樹木剪定等を行い適正に管理した。	田原市公有財産管理規則に基づき、適切な財産管理に努めるとともに、保有財産の精査及び処分等を行い、財産管理経費の負担軽減を図る。また、財産の貸付など有効活用を実施し財源の確保に努める。
	70509070		1,602,493	1 総務部 財政課	2 普通			
	財産管理調整事務		10,970,680	2 松井 茂明	3 普通			
			<b>13,873,772</b>	3 普通	4 普通			
			2,859,781	4 普通	5 普通			
11,013,991	5 普通							
改善の効果	普通							

No	施策名	事務事業の目的	R3決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和4年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和5年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R4決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費					
22	行財政運営	行政サービスの維持・向上及び財政運営の健全化を図るため、公共施設の最適化を推進する。	6,071,050	事務事業評価		「田原市公共施設等総合管理計画」の改定やそれに基づく個別施設計画の改定を支援するとともに、公共施設実態調査などを実施し、現状把握に努めている。 ・公共施設の長寿命化や統廃合、複合化、市民サービスの適正化などを推進している。	「田原市公共施設等総合管理計画」の改定、個別施設計画の改定支援を行った。 ・令和4年度末の公共施設(建築物): 304施設、372,944㎡	・公共施設に係る将来コストを減少させるため、計画の進捗管理を図る。 ・複数部署が関係する公共施設の複合化等について、総合調整や方針検討を行う。
	70509090		506,000	1 企画部 企画課				
	ファンシリティマネジメント推進事業		5,565,050	2 仲谷 和也				
			4,594,399	3 高い				
			451,000	4 高い				
			4,143,399	5 普通				
							改善の効果	普通
23	行財政運営	身近な市役所として、本庁舎に出向かなくても届出、申請、証明書の交付、相談等を総合的に受けられるよう、住民サービスの向上に努める。	25,185,203	事務事業評価		市民サービスの窓口として、届出、申請、証明書の交付、相談等、地域住民の利便性の確保、向上に努めている。 業務範囲が多岐にわたるため、迅速かつ的確に対応するには、職員の専門知識の習得、資質向上、関係部署等との連携・協力体制の構築が必要である。	研修等により職員の知識の向上を図るとともに、広範囲な業務を迅速に対応できるようマニュアルの整備や本庁関係部署等と連携・協力体制を整え、住民サービスの向上に努めた。	広範囲な業務を迅速かつ確に対応し、質の高いサービスを提供するため、職員の不断の自己研鑽や更なる連携・協力体制の構築に努める。
	70510010		398,618	1 市民環境部 赤羽根市民センター				
	赤羽根市民センター窓口事務		24,786,585	2 宮本 知彦				
			25,990,895	3 極めて高い				
			435,338	4 高い				
			25,555,557	5 普通				
							改善の効果	普通
24	行財政運営	身近な市役所として、本庁舎に出向かなくても届出、申請、証明書の交付、相談等を総合的に受けられるよう、住民サービスの向上に努める。	59,872,711	事務事業評価		取扱う業務が多岐にわたり、窓口業務においては多くの知識的・確かな判断等が求められる。職員相互の情報交換等により知識や対応能力の向上に努め、個々の職員の正確かつ迅速な処理の底上げを図る必要がある。	職員相互及び本庁担当課との業務連携と報告・連絡・相談を密にして接遇スキルを充実させ、正確かつ迅速な事務対応能力の強化を図るとともに、課員全員で広範囲の窓口業務に当たることで、増加したマイナンバーカード事務を含む膨大な業務量を処理した。	総合窓口として機能するよう情報、知識、問題点を共有し課員全員がすべての業務に対応できるよう知識と対応能力のレベルアップに努める。また、互いに協力できる業務は積極的に協力し、対応時間の短縮が図れる体制の維持に努める。
	70510020		146,275	1 渥美支所 市民生活課				
	渥美支所窓口事務		59,726,436	2 小久保 茂之				
			62,018,048	3 極めて高い				
			130,636	4 高い				
			61,887,412	5 普通				
							改善の効果	普通
25	行財政運営	市民に分かりやすい議会、親しまれる議会を目指し、議会活動や議案の審議状況等、市民に向けて議会広報広聴活動を行う。	11,132,732	事務事業評価		市議会の活動や市政の情報を伝える手段として議会だよりの発行、議会ホームページ作成などの情報発信を行っている。議員自らが議会報告会で議会活動の報告や意見交換を行っているが、若者や女性を含め、幅広い意見の聴取や議会に関心をもってもらえるような広報広聴活動を行う必要がある。	新型コロナウイルス感染症対策を講じ、市民館での議会報告会を6会場、各種団体との市政広聴会を4団体、市図書館での意見交換会等を実施した。また、市民まつりでは議会活動を映像やパネル展示により紹介し、希望者との意見交換会を実施した。	市民意見を参考に各常任委員会と課題を決定し、その解決に向けた提言を行う政策形成サイクルの構築を図る。そのために従来からの「議員とはらトーク(議会報告会、意見交換会、市政広聴会)」の活用や幅広く市民意見を聴取できる新たな広聴活動を充実させる。
	70511030		3,806,603	1 議会事務局 議事課				
	議会広報広聴事務		7,326,129	2 荒木 真智				
			11,508,814	3 極めて高い				
			4,226,075	4 普通				
			7,282,739	5 普通				
							改善の効果	普通
26	行財政運営	明確な選挙推進協議会を組織し、選挙違反のないきれいな選挙が行われること、有権者がこぞって投票に参加すること等を目標として、啓発活動を実施する。	1,412,666	事務事業評価		・公正な選挙を推進し、市民の選挙への関心が高まるよう、啓発活動を行っている。18歳、19歳の若年層の投票率は、本市全体の投票率と比較していずれも低い状況となっており、啓発活動が投票率向上に結び付きにくい状況である。	・児童、生徒から募集したポスターの作品展示、市内小学校(6校)、高等学校(1校)への出前授業の実施、成人式での選挙啓発冊子の配布及び市内高等学校3年生に選挙啓発冊子の配布を行い、若年層への啓発を行うことができた。	・若年層の投票率の低さは全国的な傾向である。本市の投票率は県内市の平均値より高いが、本市においても若年層を中心とした投票率の低さは課題として捉えており、市内の高等学校への期日前投票所の設置の検討等、今後も若年層の啓発に重点を置いた取組を継続して行っていく。
	70512020		259,980	1 総務部 総務課				
	選挙啓発事業		1,152,686	2 伊藤 英洋				
			827,891	3 高い				
			288,135	4 普通				
			539,756	5 普通				
							改善の効果	普通
27	行財政運営	固定資産評価課税に対する不服を申し立てる機会を確保する。	412,033	事務事業評価		・平成21年度以降、不服申立ての実績は無いが、適正な委員会運営が実施できるように、審査申出に係る手続き等、知識情報の把握に努めている。	・審査申出に係る手続きの流れや各種届出様式の確認、整理把握に努めた。	・委員会開催時における研修会の開催や、県等が開催する研修会への参加により、市内外の最新の情報の把握に努めるとともに、適正な事務手続き、委員会運営を実施していく。
	70512140		38,149	1 総務部 収納課				
	固定資産評価審査委員会事務		373,884	2 粕谷 幸充				
			336,990	3 高い				
			66,000	4 普通				
			270,990	5 普通				
							改善の効果	普通